

第四十三回「ごはん・お米とわたし」作文コンクールには、全国の小・中学校から五万二千八百十二点、県内では三百十六点という多くの作品が寄せられました。

「米作り」や「米飯」を生活の一部ととらえ、お米と自分のつながりに加えて、それを通して温かな人との関わりを豊かに描いた作品ばかりでした。もう一つの特長として、おじいさん、おばあさんの登場する作品が多く、その生き方がとても魅力的に表現されています。米処であり三世代同居率日本一の山形県の魅力が、随所に表現されていました。

そうした優れた作品の中から、全国のコングレで優秀賞となった作品を始め、県審査において、山形県知事賞、山形県農業協同組合中央会長賞、県優秀賞、県学校奨励賞の各賞が選考されました。ここでは、県知事賞、県農業協同組合中央会長賞を受賞された作品を紹介します。

一部(小学校一年生から三年生)

○「大すぎなごはん」と野球」

(山形市立鈴川小学校三年 柴田 壘 山形県知事賞)

書き出の野球部「勝利の五か条」が米の持つパワーを強く印象付け、とても効果的です。壘さんが試合後にご飯をもりもり食べる姿や、試合前に緊張しながらもおにぎりを食べ、お米から元気をもらう様子が目に浮かびます。米作りをしている祖父の「食べねば力が出ねぞ。」というアドバイス、米とぎをしてくれる妹……家族みんながお米を通して壘さんを応援し、それに感謝の気持ちを持つ壘さんの気持ち、さわやかに描かれています。

○「わたしがといだおこめ」

(米沢市立南部小学校二年 杉浦 凜 山形県農業協同組合中央会長賞)

初めての米とぎ。「わたしがおこめにマッサージされてみたい」「わたしもおいしいごはんになるようにお米をマッサージしてあげながら」と、お米と対話しながら食事のお手伝いをする様子に、お米を大切にしようとする思いが感じられます。視覚・触覚・聴覚・味覚など、五感にうったえる描写が随所に見られ、お米を囲んだ家族の明るく楽しい食卓の様子や、米とぎが上手にできた凜さんの心の成長が感じられる終末の表現にも好感が持てます。

二部(小学校四年生から六年生)

○「ぼくは農家の九代目」

(庄内町立余目第三小学校六年 佐藤 柎 全国優秀賞・山形県知事賞)

代々続いてきた農家の仕事へ馳せた思いがとてよく伝わってくる作品

です。田んぼに裸足で入ったときの感触、まわりに響く田植えの音など、家で田植えをした経験も、生き生きとした表現で語られています。米作りの技術だけでなく、食べてくれる人への思いや、米作りの大変さ、真剣に仕事に向かう姿勢などが、柎さんへ受け継がれていく素晴らしい胸が打たれます。農家の九代目の柎さんを応援したい気持ちになります。

○「いつかはぼくも」

(鶴岡市立黄金小学校五年 原田 昊土 山形県農業協同組合中央会長賞)

農業を生き甲斐だと言って、生き生きとそして粘り強く米作りに取り組むおじいさんの魅力が、とてもよく伝わってきます。そのおじいさんと一緒に米作りに取り組んだ一年間の体験が、昊土さんの成長の軌跡として、短い文でリズムよく書かれています。また、タイトルにもなっている『いつかはぼくも』という、おじいさんの意思を受け継いでいこうという昊土さんの強い思いが、作品全体を貫いており、読み手の心に響いてくる作品になっています。

三部(中学生)

○「お米がくれるパワー」

(米沢市立第七中学校一年 手塚大地 山形県知事賞)

「僕はパンが好きだ。」という意表を突く書き出しが、目を引きまします。祖父の家の隣に引越したことを機に、パンからご飯へと食の好みが変わっていき、様子が丁寧に書かれています。特に、農家を営む家庭での、旬の野菜を豊かに使った食卓の様子や、中学生になり、これまでとは違う空腹感を覚えたことが、生き生きと伝わってきました。健康で元気な体は、食生活が基盤であるということ、身をもって実感しており、素晴らしいと思います。

○「米一粒一粒の誇り」

(鶴岡市立鶴岡第三中学校二年 丸谷亮太 山形県農業協同組合中央会長賞)

キャンプをしながら一週間かけて山に登った経験をもとに、長期間の登山に持参する食材として、米が適切であることを主張しています。実体験を根拠に述べているため、説得力がありました。職場体験で、米の生産者であるおじいさんの言葉を聞き、生産者の思いや消費者の責任について考えを深めています。恵まれた土壌と綺麗な水からできた鶴岡の米を背負って、海外の山を歩く未来の姿が見えるようで、爽やかな気持ちになりました。

県学校奨励賞

今年度の山形県学校奨励賞は、村山市立楯岡小学校と川西町立川西中学校が受賞されました。

第四十三回「ごはん・お米とわたし」図画コンクールには、全国の小・中学校から六万五千七百七十八点もの作品が寄せられました。山形県からは、八百五十九点の作品の応募がありました。

新しい時代を担う小中学生のみなさんが、ふるさと山形の豊かな自然と食文化、あたたかい家族との絆の中でいただくごはん、日本の農業について体験したことや感動したことを描いた作品が多くありました。家族で囲む食卓に、あたたかいごはん笑顔があふれる暮らしは、どんなに幸せなことでしょう。素直な気持ちで描いた二つの作品から、子どもたちの笑顔といのちが輝く感動にたくさん出会うことができました。

それらの作品の中で、全国審査において二点が優秀賞に輝きました。また、県審査では、山形県知事賞、山形県農業協同組合中央会会長賞、県優秀賞、県学校奨励賞の各賞が選考されました。ここでは、県知事賞、県農業協同組合中央会会長賞を受賞されたみなさんの作品を紹介します。

一部(小学校一年生から三年生)

○「もちつき がんばるぞ」

(尾花沢市立玉野小学校二年 遠藤嘉乃 全国優秀賞・山形県知事賞)

勢いよくきねを振り上げて、力いっぱいもちをついている様子をのびのびと描いています。元気なかけ声まで聞こえてきそうな躍動感のある作品になっています。木造のランチルームも温かみがあり、楽しかった思い出がよく伝わってくる作品です。勢いのあるタッチで、もちつきの活気ある様子を一気に描き上げています。

○「見て！じょうずでしょ米ときぎ」

(尾花沢市立鶴子小学校三年 佐藤瑛太 山形県農業協同組合中央会会長賞)

米ときぎができるようになって誇らしげなぼくと、後ろで見守る家族の温かいまなざしが、印象的な作品です。ぼくが一生懸命といたお米、ぼくも家族もひとときわおもしろいことでしょう。お米一粒一粒でいねいに描き、手についたお米の感じまでよく表現しています。画面全体を明るいい色調で描いており、楽しい家族の雰囲気までよく伝わってきます。

二部(小学校四年生から六年生)

○「寒いけど楽しかった田植え」

(尾花沢市立玉野小学校五年 遠藤真心 全国優秀賞・山形県知事賞)

苗を大事に手にとり、腰を低くしていねいに植えているところをよく描いています。透き通る冷たい水の表し方も見事で季節感を感じます。水面に映る空や自分の姿を見ながら、熱心に描いている様子が伝わってくるようです。絵の具を溶く水の加減、にじみやぼかし、色を重ねるなどの多様な表現をうまく使っていてすばらしい作品になっています。

○「大満足の収穫」

(尾花沢市立宮沢小学校六年 石山万莉 山形県農業協同組合中央会会長賞)

たわわに実った稲を両手に抱え、稲穂を画面いっぱいに描いていることで、収穫した喜びがよく伝わってきます。視線の先には稲刈り機を運転する人がいて、まるで収穫の喜びを分かち合っているようです。稲の黄色が実に鮮やかで、とても華やかな感じがします。配色もよく考えられ、工夫されたとてもいい作品です。

三部(中学生)

○「お米の粒だけ幸せがある」

(山形市立金井中学校二年 富樫優有 山形県知事賞)

新しく誕生した家族のために、親子でお祝いのごはんをつくっています。小さな生命の誕生は、家族にとって最高の喜びであり、幸せそのものです。題名「お米の粒だけ幸せがある」には、この子の未来も明るく輝くようにとの願いが込められているようです。家族の絆が結ぶごはんのある温かい情景が目には浮かびます。豊かな表現力で、二年連続の県知事賞は見事です。

○「故郷の田園」

(新庄市立萩野学園八年 加藤百合亜 山形県農業協同組合中央会会長賞)

夏を迎えたふるさととの広々とした田園風景を見事に描き切っています。カーブミラーに映り込んだビニールハウスや周辺の景色がとても効果的に画面を構成しています。作者のふるさとに対する思いがよく伝わってきて、秋の爽りへの期待と感謝でいっぱいの作品です。

県学校奨励賞

今年度の山形県学校奨励賞は、尾花沢市立玉野小学校と山形市立金井中学校が受賞されました。

「こほん・お米とわたし」作文・図画コンクール 第32回〜第43回 入賞一覧

作文部門

図画部門

第37回	第36回	第35回	第34回	第33回	第32回
<p>山形県</p> <p>●県知事賞 伊藤 風牙(鶴岡市) 井上 瑞貴(山形市) 松畚 大吾(米沢市)</p> <p>●県中央会会長賞 佐竹 巧(山形市) 笹本 悠奈(庄内町) 我妻隆太郎(米沢市)</p> <p>●優秀賞 早坂 大翔(大蔵村) 朝倉 愛子(南陽市) 丸山 美優(鶴岡市) 渋谷 結(鶴岡市) 佐藤 光(鶴岡市) 池田 結(庄内町) 會田 空翔(山形市) 森 優奈(米沢市) 佐藤みのり(庄内町) 齋藤 結月(鶴岡市) 須貝 麗夢(米沢市) 高内 滯奈(山形市) 井上 れな(鶴岡市) 遠藤 美月(鶴岡市)</p> <p>●学校奨励賞 鶴岡市立朝日小学校 米沢市立第四中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 五十嵐まりあ(山形市) 土門 匠(天童市) 早川 舞乃(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 大滝 楓人(鶴岡市) 伊藤 琉圭(鶴岡市) 阿部 咲輝(鶴岡市)</p> <p>●優秀賞 森 壮汰(村山市) 安達 涼乃(大石田町) 阿部 夢叶(最上町) 横山 陽音(米沢市) 大滝 星矢(鶴岡市) 細矢 愛結(村山市) 矢萩 優生(村山市) 曾根 匠人(米沢市) 佐藤 亜美(鶴岡市) 渡部さくら(鶴岡市) 太田 里美(米沢市) 渡部 羅夢(鶴岡市) 森谷 咲耶(東根市) 舟山 愛理(米沢市) 中村梨恵子(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 鶴岡市立朝日大泉小学校 鶴岡市立朝日中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 寺峯亜寿美(大石田町) 工藤 暢晃(庄内町) 小野 茜(朝日町)</p> <p>●県中央会会長賞 佐藤 流偉(鶴岡市) 菅原彩花里(鶴岡市) 菅井 滯(朝日町)</p> <p>●優秀賞 後藤 美空(米沢市) 菅原 菜央(鶴岡市) 鈴木 駿佑(大石田町) 會田 空翔(山形市) 鈴木 花凛(米沢市) 伊藤南奈美(鶴岡市) 長沼龍之介(高畠町) 齊藤 健(真室川町) 齋藤 元希(大石田町) 小林 一樹(寒河江市) 井上 玲(米沢市) 大橋 鉄郎(米沢市) 坂野 涼子(米沢市) 江部ひふみ(米沢市) 香澤 佑樹(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 大石田町立大石田小学校 朝日町立朝日中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 伊藤南奈美(鶴岡市) 難波 葵(鶴岡市) 平山 美紀(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 今野 杏唯(鶴岡市) 菅 瑞季(最上町) 白石みおり(米沢市)</p> <p>●優秀賞 原田 真白(米沢市) 會田 空翔(山形市) 押切 真依(最上町) 後藤 大空(米沢市) 押野 明純(鶴岡市) 高橋 歩美(高畠町) 阿部 杏香(鶴岡市) 安部 航大(高畠町) 近藤 舞(鶴岡市) 山下 純平(最上町) 渡藤 ゆい(鶴岡市) 遠藤 加菜(米沢市) 高橋 奏(米沢市) 山口 大智(南陽市) 我妻 隆羅(米沢市)</p> <p>●学校奨励賞 鶴岡市立朝日小学校 鶴岡市立朝日中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 鈴木 彩(鶴岡市) 井上 秀香(真室川町) 山口 まの(鶴岡市) 伊藤南奈美(鶴岡市) 渡部 寿彦(鶴岡市) 黒井 紀香(鶴岡市) 瀬川 隼矢(庄内町) 金野 華奈(鶴岡市) 保科 拓也(鶴岡市) 尾形 有生(米沢市) 進藤小百合(米沢市) 小野寺奈々(鶴岡市) 安達 景都(鶴岡市) 小野寺千尋(鶴岡市) 小野寺陽奈(鶴岡市) 佐藤 理奈(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 鶴岡市立斎小学校 鶴岡市立朝日中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 瀬川 隼矢(庄内町) 河野 美波(鶴岡市) 佐藤 楓(鶴岡市)</p> <p>●県中央会会長賞 後藤 怜(最上町) 上野 艦(鶴岡市) 山口 和華(天童市)</p> <p>●優秀賞 渡部 寿彦(鶴岡市) 笠原妃奈乃(最上町) 伊藤南奈美(鶴岡市) 結城 諒(最上町) 佐藤麻捺夏(鶴岡市) 五十嵐春奈(最上町) 阿部紗世子(最上町) 菅 風沙(最上町) 引地加奈恵(最上町) 齋藤小百合(米沢市) 櫻井 祥太(山形市) 山口 愛実(南陽市) 久保 朝香(米沢市) 橋本明香里(山形市) 伊藤 香理(鶴岡市)</p> <p>●学校奨励賞 最上町立向町小学校 鶴岡市立第五中学校</p>
<p>全国</p> <p>●優秀賞 伊藤 風牙(鶴岡市) 井上 瑞貴(米沢市) 松畚 大吾(米沢市)</p>	<p>全国</p> <p>●文部科学大臣賞 小林 千紗(高畠町)</p> <p>●優秀賞 五十嵐まりあ(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 高畠町立第二中学校</p>	<p>全国</p> <p>●文部科学大臣賞 瀬川 隼矢(庄内町)</p> <p>●農林水産大臣賞 石森 泉(鶴岡市)</p> <p>●学校奨励賞 庄内町立余目第四小学校 鶴岡市立鶴岡第四中学校</p>	<p>全国</p> <p>●農林水産大臣賞 齋藤 隼也(鶴岡市)</p> <p>●学校奨励賞 鶴岡市立西郷小学校</p> <p>●優秀賞 白石みおり(米沢市) 平山 美紀(山形市)</p>	<p>全国</p> <p>●優秀賞 鈴木 彩(鶴岡市)</p>	<p>全国</p> <p>●文部科学大臣賞 金野 華奈(鶴岡市)</p> <p>●全国中央会会長賞 高橋 理久(村山市)</p> <p>●学校奨励賞 鶴岡市立羽黒第三小学校</p> <p>●優秀賞 佐藤 楓(鶴岡市)</p>
<p>山形県</p> <p>●県知事賞 押切 零旺(尾花沢市) 渡辺 成美(尾花沢市) 高橋 綾香(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 渡會 圭悟(尾花沢市) 日下 和也(高畠町) 竹田夏奈子(山形市)</p> <p>●優秀賞 三浦 匠悟(尾花沢市) 小林 由佑(尾花沢市) 伊藤 拓磨(尾花沢市) 西尾 真央(尾花沢市) 叶野 空和(鶴岡市) 長永 千佳(庄内町) 吉田京次郎(山形市) 柴田 唯吐(天童市) 砂田 千夢(鶴岡市) 東海林玲奈(尾花沢市) 平間 杏奈(山形市) 秋葉ひなの(山形市) 渡邊 美佑(山形市) 平吹 百恵(山形市) 鎌田美乃里(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 尾花沢市立福原中部小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 齋藤 匠(東根市) 溝越 真輝(尾花沢市) 大滝 日菜(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 星川 悠人(尾花沢市) 小幡 あみ(尾花沢市) 半田さつき(山形市)</p> <p>●優秀賞 越前 快斗(尾花沢市) 尾崎 李果(尾花沢市) 笹原 優極(尾花沢市) 叶野 空和(鶴岡市) 宇田 竜健(庄内町) 東海林玲奈(尾花沢市) 本間 海成(尾花沢市) 小幡 圭佑(尾花沢市) 三浦 幸司(尾花沢市) 佐藤 俊貴(鶴岡市) 進藤 優(山形市) 梅木 泉美(山形市) 高橋 真優(山形市) 横沢 美玖(山形市) 齋藤 光(南陽市)</p> <p>●学校奨励賞 尾花沢市立福原中部小学校 山形市立第九中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 柴崎 真人(最上町) 森谷 康平(山形市) 原田 拓豪(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 加賀 悠大(鶴岡市) 小幡 圭佑(尾花沢市) 荒井瑛絵子(山形市)</p> <p>●優秀賞 高橋 龍馬(大石田町) 鈴木 来春(尾花沢市) 笹原 実莉(尾花沢市) 五十嵐一樹(尾花沢市) 西塚 優太(尾花沢市) 星 竜成(米沢市) 佐藤 一貴(天童市) 五十嵐友寿(鶴岡市) 佐藤 俊貴(鶴岡市) 押野 尚道(鶴岡市) 大滝 日菜(山形市) 高橋 里沙(山形市) 吉田 心(山形市) 遠藤 千央(山形市) 鈴木 里奈(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 鶴岡市立朝陽第二小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 丹波 優大(尾花沢市) 森谷 康平(山形市) 鈴木 智佳(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 菅 佑菜(最上町) 小幡 剛(尾花沢市) 武田可奈子(山形市)</p> <p>●優秀賞 伊藤日向子(鶴岡市) 廣瀬 佳那(尾花沢市) 平井 堅太(高畠町) 宮崎 泰成(鶴岡市) 西尾 文佳(尾花沢市) 海谷 有美(高畠町) 佐賀井千里(鶴岡市) 高橋 捷(尾花沢市) 今野杏有子(三川町) 前田 和哉(鶴岡市) 荒井瑛絵子(山形市) 田中 敦子(山形市) 阿部 浩宜(山形市) 岸 由麻(山形市) 三浦 彩希(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 尾花沢市立尾花沢小学校 山形市立第九中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 阿部 篤(尾花沢市) 會田 次郎(山形市) 武田可奈子(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 菅野 颯(尾花沢市) 押野 尚道(鶴岡市) 岡部 咲(酒田市)</p> <p>●優秀賞 島津 諒(高畠町) 加藤 翔龍(尾花沢市) 佐藤 愛竜(尾花沢市) 藤井美名保(尾花沢市) 佐藤 崇人(鶴岡市) 伊藤 陸(天童市) 今野杏有子(三川町) 藤田 麗(鶴岡市) 井上 和也(尾花沢市) 伊藤 浩司(鶴岡市) 佐藤 緑(山形市) 渡邊 千咲(山形市) 上林 穂末(山形市) 鈴木 里奈(山形市) 加地 明里(米沢市)</p> <p>●学校奨励賞 尾花沢市立明德小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 佐藤 永一(尾花沢市) 花山 伶奈(寒河江市) 堀野 佑衣(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 森谷 康平(山形市) 伊藤 浩司(鶴岡市) 垂石 杏(山形市)</p> <p>●優秀賞 三澤 悠花(尾花沢市) 鈴木 芹奈(鶴岡市) 本間 智広(尾花沢市) 押野 尚道(鶴岡市) 吉田 周平(尾花沢市) 森 謙太(尾花沢市) 原田 紘(高畠町) 菅野 静香(尾花沢市) 香澤 佑樹(山形市) 丸田 駿平(尾花沢市) 羽角 緑(山形市) 島津 桃子(米沢市) 石井 志織(山形市) 橋本明香里(山形市) 中村 実那(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 寒河江市立醍醐小学校 山形市立金井中学校</p>
<p>全国</p> <p>●農林水産大臣賞 志田 葉月(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 山形市立第九中学校</p>	<p>全国</p> <p>●優秀賞 半田さつき(山形市)</p>	<p>全国</p> <p>●農林水産大臣賞 西田 知世(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 山形市立第九中学校</p>	<p>全国</p> <p>●農林水産大臣賞 會田 三郎(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 山形市立南小学校</p> <p>●優秀賞 鈴木 智佳(山形市)</p>	<p>全国</p> <p>●内閣総理大臣賞 粟野 梨恵(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 山形市立第九中学校</p> <p>●優秀賞 會田 次郎(山形市)</p>	<p>全国</p> <p>●農林水産大臣賞 會田 次郎(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 山形市立南小学校</p> <p>●優秀賞 花山 伶奈(寒河江市) 堀野 佑衣(山形市) 小野寺百茄(鶴岡市)</p>

第43回	第42回	第41回	第40回	第39回	第38回
<p>山形県 ●県知事賞 柴田 晃 (山形市) 佐藤 椰 (庄内町) 手塚 大地 (米沢市) ●県中央会会長賞 杉浦 凜 (米沢市) 原田 昊土 (鶴岡市) 丸谷 亮太 (鶴岡市) ●優秀賞 峯田 孝誠 (米沢市) 齋藤 夢佳 (村山市) 土田 霸瑠 (村山市) 天野 悠都 (村山市) 青木 舞桂 (米沢市) 安部くるみ (米沢市) 加藤 花音 (高畠町) 本間 智妃 (三川町) 高橋龍之介 (南陽市) 樋口 佳汰 (白鷹町) 伊藤 葵 (川西市) 齋藤由希哉 (高畠町) 佐藤 弥桜 (鶴岡市) 梅本 京香 (鶴岡市) 疋田 夏海 (鶴岡市) ●学校奨励賞 村山市立楯岡小学校 川西町立川西中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 安部くるみ (米沢市) 佐藤 舜太 (米沢市) 鈴木 雄貴 (米沢市) ●県中央会会長賞 佐藤 花音 (三川町) 千田 悠悟 (南陽市) 伊藤 芽琉 (山形市) ●優秀賞 鈴木 萌音 (山形市) 佐藤 純真 (高畠町) 齊藤 遥真 (最上町) 阿部 瑠空 (新庄市) 手塚 遥斗 (高畠町) 手塚 大地 (米沢市) 加藤 響 (大蔵村) 井上 櫻子 (高畠町) 星 七菜子 (新庄市) 阿部 真宙 (最上町) 平瀧水なお (山形市) 高橋 陸斗 (山形市) 大橋 彩未 (米沢市) 佐藤慶太郎 (川西市) 鈴木 広美 (米沢市) ●学校奨励賞 米沢市立塩井小学校 米沢市立第二中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 野川 裕太 (米沢市) 高橋 悠太 (天童市) 佐藤 百華 (米沢市) ●県中央会会長賞 木内 春陽 (東根市) 伊藤 柚葵 (天童市) 松本 季子 (米沢市) ●優秀賞 鈴木 あこ (庄内町) 安部くるみ (米沢市) 加藤 翼沙 (高畠町) 柴崎 皓大 (最上町) 堀川 遙 (天童市) 大場新之助 (最上町) 伊藤 楓華 (天童市) 大類 渚 (天童市) 佐藤 里菜 (米沢市) 小野 海咲 (最上町) 高橋 夢月 (米沢市) 山本 穂 (米沢市) 竹田 勇貴 (米沢市) 鈴木 里桜 (米沢市) 舟山 楓夏 (山形市) ●学校奨励賞 天童市立津山小学校 米沢市立第二中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 鈴木 佑佳 (山形市) 佐藤虎太郎 (真室川町) 吉田 ゆい (米沢市) ●県中央会会長賞 昌腹 里玖 (新庄市) 伊藤 晴夏 (三川町) 山口 雅乃 (鶴岡市) ●優秀賞 安部くるみ (米沢市) 中川 峻 (南陽市) 木内 春陽 (東根市) 早坂 涼太 (東根市) 川田 健太 (新庄市) 笠原 莉玖 (新庄市) 小下 健太 (高畠町) 田中 空来 (寒河江市) 佐藤 弥桜 (鶴岡市) 庄司潤一郎 (真室川町) 加藤 朱音 (米沢市) 新野 涼香 (川西市) 橋本 未句 (米沢市) 高野穂乃花 (山形市) 伊藤 寧音 (山形市) ●学校奨励賞 新庄市立萩野小学校 米沢市立第二中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 門脇 陽希 (大蔵村) 後藤 芽衣 (河北町) 森村 春輝 (山形市) ●県中央会会長賞 軽部 翔真 (寒河江市) 青木 実央 (新庄市) 留守めぐみ (米沢市) ●優秀賞 後藤 天星 (最上町) 早坂 颯真 (東根市) 加藤 響 (大蔵村) 後藤 有瑠 (高畠町) 伊藤准輝亜 (高畠町) 小澤 爽太 (白鷹町) 五十嵐広大 (鶴岡市) 丸山 美優 (鶴岡市) 打田ゆらら (白鷹町) 荒木 怜 (最上町) 八巻 怜花 (山形市) 山口 雅乃 (鶴岡市) 今野 佑香 (米沢市) 渋江 初菜 (山形市) 井上 砂城 (鶴岡市) ●学校奨励賞 大蔵村立大蔵小学校 山形市立第三中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 佐々木美耀 (米沢市) 高橋満里奈 (新庄市) 小野寺涼太 (鶴岡市) ●県中央会会長賞 阿部 聖音 (酒田市) 佐藤 礼夢 (鶴岡市) 安部 優香 (米沢市) ●優秀賞 上林 奈央 (鶴岡市) 津藤 奏 (山形市) 小野幸治郎 (大蔵村) 早坂 大翔 (大蔵村) 安部 真桜 (米沢市) 田村 健人 (米沢市) 諏訪 琳音 (鶴岡市) 大滝 星矢 (鶴岡市) 佐藤 陽理 (南陽市) 伊藤 日高 (鶴岡市) 伊藤 優太 (山形市) 鈴木 千絵 (南陽市) 高橋真惟子 (南陽市) 石原 花凛 (飽海町) 清和 怜真 (鶴岡市) ●学校奨励賞 大蔵村立大蔵小学校 鶴岡市立朝日中学校</p>
<p>全国 ●優秀賞 佐藤 椰 (庄内町)</p>	<p>全国 ●全国農業協同組合中央会会長賞 早坂 佑羽 (大蔵村) ●優秀賞 佐藤 舜太 (米沢市)</p>	<p>全国 ●優秀賞 野川 裕太 (米沢市) 高橋 悠太 (天童市) 佐藤 百華 (米沢市)</p>	<p>全国 ●全国農業協同組合中央会会長賞 後藤 天羽 (最上町) ●優秀賞 吉田 ゆい (米沢市)</p>	<p>全国 ●農林水産大臣賞 松浦蒼一郎 (庄内町) ●優秀賞 門脇 陽希 (大蔵村) 後藤 芽衣 (河北町) 森村 春輝 (山形市) ●学校奨励賞 庄内町立余目第一小学校</p>	<p>全国 ●優秀賞 小野寺涼太 (鶴岡市)</p>
<p>山形県 ●県知事賞 遠藤 嘉乃 (尾花沢市) 遠藤 真心 (尾花沢市) 富樫 優有 (山形市) ●県中央会会長賞 佐藤 瑛太 (尾花沢市) 石山 万莉 (尾花沢市) 加藤百合亜 (新庄市) ●優秀賞 安彦咲汰朗 (南陽市) 二戸 心菜 (最上町) 後藤 莉渚 (尾花沢市) 西塚 悠生 (尾花沢市) 原田 僚 (尾花沢市) 永沢 真彩 (尾花沢市) 齋藤 眞輝 (鶴岡市) 村上 茉生 (三川町) 佐藤 結望 (三川町) 高橋 伊吹 (尾花沢市) 原田 陽菜 (山形市) 木元素玖凜 (鶴岡市) 薬科ひなた (米沢市) 松田 桃香 (鶴岡市) 箱山 妃南 (新庄市) ●学校奨励賞 尾花沢市立玉野小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 和田 紗采 (山形市) 秋保 大地 (尾花沢市) 富樫 優有 (山形市) ●県中央会会長賞 加藤 朱葵 (南陽市) 渡部 蓮 (東根市) 石倉 妃華 (山辺町) ●優秀賞 小野健太郎 (山形市) 佐藤この実 (鶴岡市) 佐藤 明咲 (最上町) 手塚 遥斗 (高畠町) 浦山 結羽 (米沢市) 富樫 太一 (尾花沢市) 二瓶 耕太 (山形市) 三坂 琉音 (尾花沢市) 志村直太郎 (尾花沢市) 澤 悦菜 (高畠町) 渡邊 和哉 (山形市) 齋藤 桃々 (山形市) 松田 桃香 (鶴岡市) 鈴木 里桜 (米沢市) 箱山 妃南 (新庄市) ●学校奨励賞 山形大学附属小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 鈴木 大智 (高畠町) 後藤 早希 (東根市) 佐藤 龍心 (鶴岡市) ●県中央会会長賞 安野 世那 (尾花沢市) 渡部 蓮 (鶴岡市) 村山 亜弥 (山辺町) ●優秀賞 加賀山 蒼 (鶴岡市) 三坂明日樂 (尾花沢市) 山川 大翔 (山形市) 石山 裕士 (尾花沢市) 伊藤 愛陽 (尾花沢市) 高橋 悠太 (天童市) 菅野 柚杏 (尾花沢市) 齋藤 美維 (鶴岡市) 佐藤 陽菜 (尾花沢市) 佐藤 樹杏 (鶴岡市) 阿部 心暖 (河北町) 齋藤 香奈 (山形市) 齋藤 遥奈 (山形市) 石川 妃咲 (山形市) ●学校奨励賞 尾花沢市立尾花沢小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 熊谷飛悠吾 (尾花沢市) 伊藤 拓磨 (尾花沢市) 鎌田 龍也 (山辺町) ●県中央会会長賞 金内 大和 (鶴岡市) 伊藤 未希 (尾花沢市) 工藤 千慧 (山形市) ●優秀賞 石山 竜成 (最上町) 松田 紗和 (鶴岡市) 高橋 晴 (最上町) 星 七菜子 (新庄市) 笠原 未羽 (最上町) 柴崎 大和 (尾花沢市) 齋藤 詩歩 (鶴岡市) 原田 麗 (尾花沢市) 大江 誓羅 (尾花沢市) 稲村 大和 (大蔵村) 田中 未咲 (山形市) 石澤 元乾 (山辺町) 田辺 理紗 (飯豊町) 中島 彩 (山形市) 佐藤 龍心 (鶴岡市) ●学校奨励賞 尾花沢市立鶴子小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 三嶋 優 (尾花沢市) 佐藤ひより (山形市) ●県中央会会長賞 鈴木 佑奈 (石田町) 遠藤 陸冬 (尾花沢市) ●優秀賞 星川 葵 (尾花沢市) 原田 結奈 (尾花沢市) 星川 椿 (尾花沢市) 矢作 結母 (尾花沢市) 富樫 智花 (山形市) 小野 慈和 (尾花沢市) 今野 泰成 (尾花沢市) 五十嵐雄汰 (鶴岡市) 佐藤 夏都 (鶴岡市) 菅藤 心菜 (尾花沢市) ●学校奨励賞 尾花沢市立福原小学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 阿部 大翔 (尾花沢市) 二瓶 寛太 (山形市) 平間 杏奈 (山形市) ●県中央会会長賞 江刺さくら (尾花沢市) 早坂 美羽 (尾花沢市) 本澤 育実 (山形市) ●優秀賞 五十嵐羽琉 (鶴岡市) 堀江 星琉 (尾花沢市) 笹原 月吹 (尾花沢市) 佐藤 愛心 (村山市) 佐藤 なお (鶴岡市) 渡辺 成美 (尾花沢市) 鈴木 来春 (尾花沢市) 齋藤 亜子 (尾花沢市) 菅藤 優成 (尾花沢市) 佐藤 花玲 (鶴岡市) 井上 楓 (山形市) 山口 桃佳 (山形市) 枝松 伶奈 (山形市) 藤原 優衣 (山形市) 齋藤 穂歌 (山形市) ●学校奨励賞 尾花沢市立尾花沢小学校 山形市立第九中学校</p>
<p>全国 ●優秀賞 遠藤 嘉乃 (尾花沢市) 遠藤 真心 (尾花沢市)</p>	<p>全国 ●文部科学大臣賞 井上 花帆 (尾花沢市) ●優秀賞 富樫 優有 (山形市) ●学校奨励賞 尾花沢市立尾花沢小学校</p>	<p>全国 ●優秀賞 鈴木 大智 (高畠町)</p>	<p>全国</p>	<p>全国</p>	<p>全国 ●優秀賞 平間 杏奈 (山形市)</p>

作 文 部 門

図 画 部 門

第43回

「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール審査経過の概要

■応募数

作文：316点
 図画：859点 合計 1,175点

区分	1部	2部	3部	計
作文部門	86点	136点	94点	316点
図画部門	462点	349点	48点	859点

■審査

(1) 県予選審査期日

作文部門 平成30年10月23日(火)
 図画部門 平成30年10月19日(金)

(2) 全国コンクール審査期日

作文部門 平成30年11月20日(火)
 図画部門 平成30年11月21日(水)

(3) 県コンクール審査期日

期日：平成31年 1月17日(木)
 (作文・図画部門合同で開催)

■審査委員

【県コンクール】

作文部門 (5名)

審査委員長 佐藤 昌彦 (山形大学附属小学校 校長)
 齊藤 厚志 (天童市立第二中学校 教頭)
 櫻井 真理 (東根市立大富中学校 教諭)
 芦田 遥 (山形市立桜田小学校 教諭)
 高橋 夏奈 (南陽市立中川小学校 教諭)

図画部門 (3名)

審査委員長 西塚 裕樹 (東根市立第一中学校 校長)
 大内 孔司 (山形市立西小学校 教頭)
 佐竹真理子 (山形市立明治小学校 教諭)

■審査結果

(1) 全国コンクール (県内入賞者数)

・優 秀 賞 作文部門1名
 図画部門2名

(2) 県コンクール

・山形県知事賞 作文部門3名/図画部門3名
 ・山形県農業協同組合中央会会長賞
 作文部門3名/図画部門3名
 ・優 秀 賞 作文部門15名/図画部門15名
 ・学 校 奨 励 賞 作文部門2校/図画部門2校

■表彰式

期日：平成31年2月10日(日)
 会場：山形市「山形国際ホテル」

年 度	部 門	1 部	2 部	3 部	合 計
13 (第26回)	作文 図画	45 731	143 408	91 16	279 1,155
14 (第27回)	作文 図画	91 688	98 417	132 23	321 1,128
15 (第28回)	作文 図画	87 771	82 589	189 30	358 1,390
16 (第29回)	作文 図画	50 449	157 468	129 29	336 946
17 (第30回)	作文 図画	67 523	87 496	156 37	310 1,056
18 (第31回)	作文 図画	33 429	217 499	227 29	477 957
19 (第32回)	作文 図画	44 488	117 418	225 27	386 933
20 (第33回)	作文 図画	58 550	84 412	231 27	373 989
21 (第34回)	作文 図画	77 521	95 376	235 26	407 923
22 (第35回)	作文 図画	68 531	151 308	196 67	415 906
23 (第36回)	作文 図画	56 531	66 290	266 32	388 853
24 (第37回)	作文 図画	51 424	61 309	211 36	323 769
25 (第38回)	作文 図画	56 450	83 372	150 19	289 841
26 (第39回)	作文 図画	95 353	134 382	150 19	379 754
27 (第40回)	作文 図画	122 353	167 370	178 45	467 768
28 (第41回)	作文 図画	124 464	165 361	121 64	410 889
29 (第42回)	作文 図画	133 500	161 344	86 48	380 892
30 (第43回)	作文 図画	86 462	136 349	94 48	316 859

◆第43回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール募集要領◆

1. 趣 旨

本コンクールは、JAグループがすすめる「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、これからの食・農・地域を担う次世代の子どもたちに、お米・ごはん食、稲作など、日本の食卓と国土を豊かに作りあげてきた水田農業全般についての学びを深めてもらうとともに、子どもたちの優れた作品を顕彰することを通じて、お米・ごはん食・日本食の重要性を広く周知することを目的として実施する。

2. 課 題 (作文・図画両部門共通)

毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食に関しての思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現して下さい。

3. 応募資格

小学校および中学校に在籍する児童・生徒。
特別支援学校の小学部、中学部。

4. 応募規格 (枚数・大きさ)

【作文部門】

- 1部 小学校1年生～3年生 (400字詰め原稿用紙2枚以内、またはマス目の大きい原稿用紙で800字以内)
- 2部 小学校4年生～6年生 (400字詰め原稿用紙3枚以内)
- 3部 中学校1年生～3年生 (400字詰め原稿用紙4枚以内)

(注)作文用紙1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名、学年、氏名、3行目から本文を書き出してください。

(注)本人による直筆を原則とし、パソコンなどにより作成した原稿は応募不可とします。ただし、視覚・手に障害のある児童・生徒については、その旨を特記事項として応募票の欄外に記述した場合のみ、パソコンなどで作成した原稿の応募を認めます。

【図画部門】

- 1部 小学校1年生～3年生
 - 2部 小学校4年生～6年生
 - 3部 中学校1年生～3年生
- B3判、もしくは四つ切りの市販画用紙を使用。画材はとくに制限しません。

5. 応募規則

- (1) 課題にそった作品を対象とします。
- (2) 他のコンテストに応募していない作品に限ります。
- (3) ひとりで1部門に2点以上の応募はできません。2点以上応募の場合は、**2点とも審査対象外となる場合があります。**
- (4) 図画作品でポスター形式(標語・キャッチフレーズ文字の入ったもの)のものは応募できません。
- (5) 学校で応募の際は、別添の推薦名簿(作文部門6ページ、図画部門7ページ)を切り取りもしくはコピーしたうえで記入し、必ず添付してください。**コピーする場合は、必ずA4サイズでコピーしてください。**
- (6) 作品には、1点ごとに次の事項を記入した応募票(5ページ)をつけてください。つける位置は最後のページの裏面、図画は裏面中央とします。①作品の題名②氏名・性別③学校名・学年・組④学校の所在地(郵便番号・電話番号)⑤本人の住所(郵便番号・電話番号)⑥JA(農業協同組合)名
- (7) 全国コンクールの大臣賞および全国農業協同組合中央会長賞入賞作品は平成31年2月に返却予定です。なお、作品の著作権は全国農業協同組合中央会および山形県農業協同組合中央会に帰属します。山形県コンクールの山形県知事賞および山形県農業協同組合中央会会長賞受賞作品は、協同の杜「JA研修所」に1年展示後、平成32年2月上旬に返却予定です。
- (8) 本コンクールの作品応募に際して提供された個人情報は、承諾なく第三者に提供しません。ただし、入賞者については入賞発表や表彰式などのほか、広報媒体への露出や作品展示などの広報活動で公表する場合があります。

6. 締切日

平成30年9月30日(金) ※必着

7. 全国段階との関連

- (1) 県段階で予選審査を行い、各部門各部門ごとに数点を全国コンクールに推薦します。
- (2) 全国コンクール入賞作品以外(優秀賞除く)の作品を対象に、山形県コンクール審査を行い、山形県段階の入賞作品を決定します。

8. 審査員

【全国コンクール】

- 審査委員長 中村 靖彦氏(東京農業大学客員教授、農政ジャーナリスト)
- 作文部門 設楽 敬一氏((公社)全国学校図書館協議会理事長)
竹村 和子氏((公社)全国学校図書館協議会常務理事・研究部会)
堀米 薫氏(児童文学作家、(一社)日本児童文学作家協会理事)
- 図画部門 岡村 泰成氏(美術家集団「Moss Spirits」代表、日本美術家連盟 会員)
小柳津 須看枝氏(日本美術家連盟会員、元サロン・ド・トウキョー運営委員)中馬 誠二氏(季風会同人)
西巻 茅子氏(絵本作家、(一社)日本児童出版美術家連盟)

【山形県コンクール】

県教育庁および小・中学校教員(作文部門5名、図画部門3名)

9. 審査基準

別添審査基準(作文部門3ページ、図画部門4ページ)による。

10. 賞

【全国コンクール】

- (1) 内閣総理大臣賞 作文・図画部門各1名——計2名
賞状と副賞(記念盾およびお米券、記念品)
- (2) 文部科学大臣賞 各部門各部門ごとに1名——計6名
賞状と副賞(お米券および記念品)
- (3) 農林水産大臣賞 各部門各部門ごとに1名——計6名
賞状と副賞(お米券および記念品)
- (4) 全国農業協同組合中央会会長賞 各部門各部門ごとに1名——計6名
賞状と副賞(お米券および記念品)
- (5) 優 秀 賞 各部門各部門ごとに15名——計90名
賞状と副賞(記念品)
- (6) 学 校 奨 励 賞 内閣総理大臣・文部科学大臣・農林水産大臣
各賞受賞者所属校——計14校
賞状

【山形県コンクール】

- (1) 山形県知事賞 各部門各部門ごとに1名——計6名
賞状と副賞
- (2) 山形県農業協同組合中央会会長賞 各部門各部門ごとに1名——計6名
賞状と副賞
- (3) 優 秀 賞 各部門各部門ごとに5名——計30名
賞状と副賞
- (4) 学 校 奨 励 賞 各部門各部門ごとに1校——計4校
賞状と副賞

11. 入賞発表・表彰式(作文・図画両部門共通)

【全国コンクール】

- (1) 入賞発表 平成30年12月上旬
- (2) 表 彰 式 平成31年1月12日(土)
(入賞校、入賞者宛通知します。)

【山形県コンクール】

- (1) 入賞発表 平成31年1月下旬(予定)
- (2) 表 彰 式 平成31年2月上旬(予定)
(入賞校、入賞者宛通知します。)

12. 主 催

農業協同組合/都道府県農業協同組合中央会/全国農業協同組合中央会

13. 受付窓口および問合せ先

- (1) 県内の各JAを受付窓口とします。
- (2) 県段階は次にお問い合わせください。

〒990-0042
山形市七日町三丁目1番16号
山形県農業協同組合中央会(JA山形中央会)
総務農政部「作文・図画コンクール」係
(担当:山口)
TEL: 023-634-8114 FAX: 023-633-1754

作文2部
●山形県知事賞●
「ぼくは農家の九代目」
 庄内町余目第三小学校6年
 佐藤 椰さん

1
 ぼくは農家の九代目
 庄内町立余目第三小学校 六年 佐藤 椰
 ぼくは農家の長男だからさ、
 四年生の春、田植えの手伝いをした時にぼく
 が言、た言葉です。その時、家族みんなが
 びろいて、母は「耕が家のことを覚えてく
 ていたなんて頼もしいな」と思、たそうです。
 ぼくの家は八人家族です。曾祖父母と祖父
 母と父母とぼくと一才の弟です。ぼくの家は
 代々農家で、今、米作りの中心は祖父です。

2
 曾祖父が米作りを始めた頃は全て手作業で
 クワという道具を使って田を起こしたり、代かき、
 人馬にスキを付けて田を起こしたり、なえは全部手
 をするようになって、たそうです。なえは全部手
 を植えて、草がはえる時、除草機という道具
 を使って草取りをしてたそうです。ぼくは
 広い田んぼの草かりは大変そうだと思います
 たが、曾祖父はたかさんの米を収穫したとい
 う思いで米作りにはゾムだそうです。曾祖
 父は米作りが機械代されてきたことを機会に

3
 祖父に米作りをまかせたそうです。
 祖父は二十代で曾祖父から米作りをまかせ
 ました。祖父に米作りの苦労を聞くと、
 「おいしい米作りは大切な仕事と思、い、苦労
 とい、う気持ちはないか、た」と思、い、
 と話してくれました。そして、
 「ササニシキは育てるのが難しい米で、稲の
 生長調整をしながら、いかに稲が倒れない
 ようにするか工夫するのが大変なんだ」と
 楽しそうに教えてくれました。祖父の米作

4
 りは挑戦の連続なんだと思、いました。祖父は
 暑い夏にも田んぼの水の調節や草取りをが
 ばって、い、ます。米を買って金でくれる人の
 ために、なるべく農薬を使、い、ない米作りを心
 かけているからです。田んぼから汗で帰
 ってきて、も辛、い、顔でなく、話、き、活、き、
 して、い、て、ぼ、く、に、は、楽、し、い、よ、う、に、見、え、ま、す。祖父
 の米作りに、たかさんの工夫と思、い、が、ひ、め、ら
 れ、い、る、こ、と、を、ぼ、く、は、知、り、ま、し、た。父も祖父
 の米作りに取り組、み、を、見、て、農、業、に、関、係、す

5
 る仕事につきたいと思、ったそうです。
 ぼくは三年生の頃から田植えを手伝、い、
 ます。四年生の春の田植えでは、父が田植機
 祖父が田んぼをた、か、して、ぼくが手植えを
 しました。気づいたら親子三代で田植えをして
 いました。ぼくはなんたか家族の一員として
 ぼ、く、に、い、い、い、気、持、ち、に、な、り、ま、し、た。は、だ、し、で、田
 んぼに入るとぬるぬるして足がら、よ、と、ず、つ
 し、づ、ん、と、冷、た、く、て、気、持、ち、は、か、た、た、で、す。稲、を
 三、四本持、つ、て、い、る、に、さ、ま、よ、う、に、植、え、ま、し、た

6
 ボチャン、小チャン、ぼくが手で植える音が
 ひびいてた、た、一、列、植、え、る、の、に、午、前、中、い、
 ば、い、か、か、り、ま、し、た。祖父な、ら、も、つ、と、ど、ん、ど、ん
 植、え、る、こ、と、が、で、き、る、だ、ろ、う、と、思、い、ま、し、た。実
 際、や、つ、て、み、て、大、変、さ、が、身、に、し、み、ま、し、た。祖父
 父が話、き、活、き、と、米、作、り、を、し、て、い、る、姿、を、見、て
 いると、ぼくも農、業、を、や、つ、て、み、たい、と、思、い、ま
 した。祖父が米作りを楽、し、ん、で、い、る、よ、う、に、
 お、い、い、い、米、に、な、る、か、楽、し、み、な、が、ら、米、を、作、つ、て
 みたいで、す。ぼくは農家の九代目です。

